

## x 令和3年度の事業報告書

令和3年9月1日から令和4年8月31日まで

### 特定非営利活動法人世界

#### 1 事業の成果

令和3年9月以降、コロナ禍も少し鎮静化する中で、会報も4回発行することができました。9月には総会を開催し、理事会1回、定例会2回開催することができました。

総会、定例会に合わせて、異業種交流事業を開催するとともに、那の津会、北前船寄港地フォーダムに参加するなど、少しずつ、活動を再開してまいりました。ただ、中国やアジア諸国との交流事業は、コロナ感染が終息するに至らず、現在もなお、できていません。特に中国におけるコロナ感染に対するロックダウン方式（都市封鎖）が維持されており、中国への民間人の渡航は非常に困難な状況です。2005年以来交流をしてきました、中国国際交流協会、中国人民平和軍縮協会などとはインターネットを利用して、メールのやり取りは頻繁にしています。また、駐日本中国大使館とはことある事に交流をし、直接対話をしてきました。今後は、具体的な交流事業ができる環境になりましたら、日中国交正常化50周年を記念する交流事業を具体化したいと考えています。また、ベトナムなどアジア諸国との交流事業を開始したいと考えています。

##### ・国際交流事業

駐日本中国大使館との交流を中心に今後の民間交流の在り方の検討会を開催しました。

##### ・車社会の安全性向上委員会事業

自動車業界は、激動する国際環境の変化に対応するために、電気自動車（EV）化やデジタル化に取り組んでいます。そのためには、人事育成や施設の改善、システムの更新などが急がれており、法改正や資金調達など、国家的な支援が求められております。NPO法人としては業界団体ごとに、ヒヤリングを行い、支援活動の支援をしてきました。

政府が国際社会に宣言した「2050年カーボンニュートラル（脱炭素化社会の実現）」を支える中核的な産業として、自動車業界特にアフターマーケット業界に対する取り組みを強化してきました。特に北海道、関西地区、中四国地区などを中心に現地調査を実行しました。

##### ・異業種交流事業

コロナ禍と共生する社会経済活動はどうあるべきなのか、中小企業の皆様は苦悩しています。家業を大事にしながらも、新しい仕事へ挑戦する中小企業の皆様に支援できるような、異業種交流に取り組んできました。乱世を生き抜く中で、

新しいビジネスに取り組み、成功している企業もあります。そのような体験を紹介するとともに、現地調査に同行し、新しい分野を開拓してまいりたいと考えます。

### ・芸術文化振興事業

コロナ禍で、広島神楽が衰退していきました。神楽の公演機会が失われ、神楽団の運営ができなくなった地域も出てきました。神楽芸術研究所の要請で、危機に瀕している神楽団を支援する活動を強化しました。今までも、当総会などで神楽団の出演を重ねてきましたが、数少ない出演機械の拡大に取り組んでいます。来年の G7 先進国首脳会議が広島で開催される予定ですが、各国首脳に鑑賞して頂けるように外務省に要請しているところです。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	A 実施日 B 実施場所 C 従事者の人数	D 受益対象者の 範囲 E 人数	事業費の金額 (円)
国際交流事業	コロナ禍の中国との交流事業の在り方について対談	令和3年12月28日 広島プリンスホテル 1名	中国との民間交流団体 不特定多数	3,700円
同上	中国大使館政治部と今後の交流事業について懇談。	令和4年4月22日 中国大使館 2名	日中交流事業に関わる人達 不特定多数	0円
同上	中国大使館)とコロナ禍における今後の日中交流事業の在り方について協議	令和4年5月27日 品川プリンスホテル 3名	日中交流事業に関わる人達。 不特定多数	5,214円
同上	広島県日韓親善協会理事会に参加。コロナ禍での交流にあり方について協議	令和4年6月07日 ANA ホテル広島 3名	日韓親善交流に関わる人達 不特定多数	0円
同上	中国語通訳グループと昼食会行う	令和4年8月7日 三国団 3名	日中友好活動に関わる人達 不特定多数	4,340円
車社会の安全性向上対策事業	広島県中古車業界の問題について、関係者と懇談	令和3年9月2日 ボッカロツソ 1名	広島県自動車アフターマーケット業界全体	20,426円
同上	自動車業界の課題について懇談	令和3年9月7日 ボッカロツソ	自動車アフターマーケット業界	25,101円

		1名	全体 不特定多数	
同上	自動車整備業界の問題点について研究会を開催	令和3年9月14日 広島市・明月 2名	自動車整備業会 全体 不特定多数	59,854円
同上	中古車業界の課題について懇談会を開催。参加者3名	令和3年9月23日 ボッカロッソ 1名	自動車アフター マーケット業界 全体 不特定多数	24,604円
同上	広島県中古車業界の問題について、関係者と懇談	令和3年9月30日 ファアーゴ 4名	中古車業界全体 不特定多数	17,182円
同上	JU広島関係者と中古車業界の課題について懇談	令和3年10月14日 広島市・明月 1名	広島県中古自動車 販売業界全体 不特定多数	21,810円
同上	北海道における中古車販売の現状と課題についてJUの幹部と懇談	令和3年10月15日 JU北海道中古車販売 協会訪問 JU北海道本部事務所 2名	北海道における 中古自動車の販 売業界全体 不特定多数	168,680円
同上	国土交通省にて、担当幹部とアフターマーケット業界の首脳12名が面談し、自動車業界の課題について種々懇談	令和3年11月30日 国土交通省 3名	自動車アフター マーケット業界 全体 不特定多数	166,075円
同上	新年にあたり、広島県の中古自動車の販売の展望を懇談	令和4年1月9日 中古自動車業界の懇談 会 広島市・明月 3名	広島県の中古自 動車販売業界全 体 不特定多数	19,130円
同上	JU日本中古自動車販売協会連合会、NGP自動車リサイクル事業協同組合など自動車アフターマーケット業界の主要な団体が参加し、現状の課題について現況報告。	令和4年1月11日 公明党自動車アフ ターマーケット議員懇 話会に出席 衆議院第1議員会館 3名	自動車アフター マーケット業界 全体 不特定多数	172,562円

	板金塗装業界の主要組合である BS サミット事業協同組合賀詞交換会に出席し、全国の会員約 400 社並びに損保業界などと懇談。	令和 4 年 1 月 12 日 BS サミット事業協同組合賀詞交換会に出席 ANA クラウン東京 3 名	板金塗装業界全体 不特定多数	
同上	自動車アフターマーケット関連団体の本部等を訪問し、賀詞交歓の挨拶。業界の諸課題について要望をききました	令和 4 年 1 月 26 日・27 日 自動車アフターマーケット関連団体の本部を訪問 2 名	自動車アフターマーケット魚介全体 不特定多数	151,159 円
同上	JU 広島 of 幹部等と懇談し、今年の中古自動車の販売見通しの検討	令和 4 年 2 月 6 日 JU 広島 of 会員との懇談会 広島市・明月 3 名	広島県中古車販売関連企業全体 不特定多数	10,460 円
同上	自動車整備業界の幹部との懇談会を開催	令和 4 年 3 月 10 日 自動車整備関係者との懇談会 広島市・明月 2 名	自動車アフターマーケットと業界全体 不特定多数	17,280 円
同上	JU 本部と調整し、JU 兵庫加盟各社の実態調査を実施。車検のデジタル化や人材育成について現状調査。	令和 4 年 3 月 23 日 JU 兵庫県中古車売協会訪問 2 名	兵庫県内の中古車販売業界全体 不特定多数	44,021 円
同上	EV 化など自動車の革新的な発展の中で、整備業界などの技術革新に対する、投資や人事育成などの対応にどのように対応するかを基本に与党の国会議員多数と討議並びに陳情	令和 4 年 4 月 11 日 政府に対する自動車アフターマーケット関連政策の陳情 神戸 ANA ホテル 7 名	自動車アフターマーケットと業界全体 不特定多数	98,130 円
同上	車検制度の変更やデジタル	令和 4 年 4 月 19 日～	自動車アフター	59,236 円

	化に対応するための実態調査	21日の3日間 関西地区の自動車修理工場など事態調査	マーケと業界全体 不特定多数	
同上	自動車業界の中で具体的にSDGs運動に取り組んでいるNGPグループを高く評価するとともに、更なる政府支援を要望される	令和4年4月22日 NGP自動車リサイクル事業協同組合理事会 に出席 NGP本部事務所 3名	自動車リサイクル業界全体 不特定多数	115,762円
同上	車検のデジタル化や人材育成について現状調査。	令和4年5月12日・13日 JU兵庫会員企業の実態調査 2名	中古自動車販売業界全体 不特定多数	47,328円
同上	車検のデジタル化や人材育成について現状調査。	令和4年5月15日・16日 JU兵庫会員企業の実態調査 2名	中古自動車販売業界全体 不特定多数	50,515円
同上	車検のデジタル化や人材育成について現状調査。	令和4年5月29日・30日 JU兵庫の実態調査 2名	中古自動車販売業界全体 不特定多数	50,947円
同上	車検のデジタル化や人材育成について現状調査。	令和4年6月8日～10日まで JU兵庫の実態調査 2名	中古自動車販売業界全体 不特定多数	82,191円
同上	JU兵庫加盟各社の実態調査の報告。オークション会場を持たないなかで、他のJU関連のオークション会場の利用実態などについて討議	令和4年6月15日・16日 JU兵庫本部訪問、事務局長などと懇談 JU兵庫本部事務所 2名	兵庫県内の中古車販売に関わる業者全体 240社	74,034円
同上	関西地区の自動車中古車販売会社と修理工場などの実態調査を踏まえて、調査の	令和4年6月20日 国土交通省に調査報告	自動車アフターマーケット業界全体	64,840円

	結果を報告しました。	国土交通省 3名	不特定多数	
同上	車検制度の変更やデジタル化に対応するための実態調査	令和4年6月21日・22日 関西地区の自動車修理工場の実態調査 2名	関西地区の自動車修理工場全体 不特定多数	48,848円
同上	JU岐阜の本部を訪問し、中部地区における中古車販売の実態を調査し、具体的な要望を聴取しました。	令和4年6月24日 JU岐阜を訪問。幹部と懇談 2名	中部地区の中古車販売業界全体 不特定多数	52,033円
同上	自動車の進化に対応した修理技術の向上や世界市場での修理環境の現状などを研修。	令和4年7月11日 BS サミット事業協同組合全国大会に出席 ANA ホテル東京 7名	自動車板金塗装業界全体 不特定多数	101,608円
同上	災害時の自動車リサイクル業界の諸問題を国土交通省担当部局に陳情しました。最近頻発する自然災害において、水没自動車の引き上げなどに大きな役割をしている自動車リサイクル業界の具体的な要請を直接国土交通省の担当者と面談。	令和4年8月8日 国土交通省の担当者と自動車リサイクル事業に関する陳情 衆議院第1議員会館 3名	自動車リサイクル業界全体 不特定多数	76,011円
同上	国会議員等と自動車アフターマーケット業界とカーボンニュートラルへの課題を論議	令和4年8月12日 国会議員等と懇談 4名	自動車中古車業界全体 不特定多数	8,000円
異業種交流事業	政治家や企業経営者などを講師にコロナ禍における企業支援について研修	令和3年9月17日 プリンスホテル広島 5名	NPO 法人会員の参加者 90人	450,722円
同上	中小企業課題検討会議を開催。現状の課題について討議	令和3年10月19日 MIRAIYA クリエイション 8名	中小企業の経営者 不特定多数	108,500円

同上	那の津会の定例会に出席。 北海道から鹿児島までの会 員が参加。様々の情報交換 を行いました。  +	令和3年11月26日 ホテル大倉福岡 5名	那の津会の会員 120名参加。	70,180円
同上	北前船寄港地フォーラムに 参加。磯田道史(歴史学者) の講演、著名な和食調理人・ 村田吉弘(京都菊乃井社長) 「昆布と和食」の講演があ りました。	令和4年3月18日・ 19日 秋田キャッスルホテ ル 4名	北前船寄港地フ ォーラム会員約 200名と関係自 治体から多数参 加 不特定多数	124,000円
同上	北前船交流拡大機構記念祝 賀会に出席。10月に寄港地 フォーラムをフランスで開 催することを発表。	令和4年5月27日 品川プリンスホテル 3名	寄港地フォーラ ム会員200名と 拡大機構参加自 治体多数参加 不特定多数	109,015円
芸術文化振 興事業	NPO 法人神楽芸術研究所の 要請に応じて2022年新春 神楽の支援をしました。	令和4年4月3日 旧厚生年金ホール 8名	県内の神楽団全 体 不特定多数	209,595円

令和3年度活動計算書

令和3年9月1日から令和4年8月31日まで

特定非営利活動法人世界

科目・摘要	金額		
		小計	総計
I 経常収益			
1. 受取会費			
入会金	0		
賛助会員会費	5,660,000		
一般会員会費	660,000		
特別会費	200,000	6,520,000	
2. 事業収益			
事業受託費	1,200,000	1,200,000	
3. 受取寄付金		0	
4. その他収益		0	
銀行預金利息		30	
経常収益計			7,720,030
II 経常費用			
1. 事業費			
車社会の安全性向上対策事業			
役員報酬（出張手当）	630,000		
旅費交通費	658,750		
宿泊費	163,198		
会議費	362,419		
その他費用	33,462	1,847,827	
異業種交流事業			
役員報酬（出張手当）	140,000		
臨時人件費	110,000		
旅費交通費	105,780		
宿泊費	13,168		
会議費	458,750		
その他費用	34,719	862,417	
国際交流事業			
会議費	13,254		
その他費用	0	13,254	



芸術文化振興事業			
新春神楽大会参加費	160,000		
CD購入費	13,000		
日韓親善協会年会費	15,000		
日口創幸会年会費	10,000		
広島県日仏協会年会費	10,000		
その他費用	1,595	209,595	
事業費総計		2,933,093	
2. 管理費			
(1) 人件費			
臨時雇用賃金	601,000		
(2) その他経費			
文書通信費	729,877		
調査研究費	329,078		
家賃	607,370		
水道光熱費	9,515		
車両費	492,069		
事務用品費	209,375		
旅費交通費	748,928		
歳暮・中元・贈答品費	282,858		
長期負債返済金	550,000		
雑費	474,591		
管理費計		5,034,661	
経常費用合計			7,967,754
当期経常増減額			△247,724
当期正味財産増減額			△247,724
前期繰越正味財産額			1,234,791
次期繰越正味財産額			987,067

※その他の事業は実施を規定しておりません

※計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010年7月20日、2011年11月20日一部改正  
NPO 法人会計基準協議会）によっています。

令和3年度貸借対照表  
令和4年8月31日現在

特定非営利活動法人世界

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金（広島銀行）	1,755,801		
現金（手許有高）	9,372		
未収入金	1,140,000		
流動資産合計		2,905,173	
2 固定資産			
車両運搬具			
固定資産合計		0	
資産合計			2,905,173
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払い金（事業費未払い金）	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	1,918,106		
固定負債合計		1,918,106	
負債合計			1,918,106
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,234,791	
当期正味財産増加額		△247,724	
正味財産合計			987,067
負債及び正味財産合計			2,905,173

令和3年度財産目録  
令和4年8月31日現在

特定非営利活動法人世界

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金（広島銀行）	1,755,801		
現金 現金手許有高	9,372		
未収入金（累計会費）	1,140,000		
流動資産合計		2,905,173	
2 固定資産			
車両運搬具			
固定資産合計		0	
資産合計			2,905,173
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払い金（事業費未払い金）	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	1,918,106		
固定負債合計		1,918,106	
負債合計			1,918,106
正味財産			987,067